

第32回

|青|少|年|音|楽|祭|

'77 / 11月18日(金) 午後7時開演

大阪厚生年金会館大ホール

主催 青少年音楽日本連合(JMJ)

NHK 近畿本部

後援 文化庁



MUSICALES

JMJS

プログラム

第1部

合唱 グローリア

モンテヴェルディ 作曲

合唱 京阪神地区学生合同合唱団
オーケストラ 相愛オーケストラ
指揮 ロベルト・ヴリーゲン

第2部

管弦楽

楽劇

「ニュルンベルクのマイスタージンガー」
前奏曲

ワーグナー 作曲

幻想交響曲

ベルリオーズ 作曲

管弦楽 阪神地区学生合同オーケストラ
指揮 小松一彦



■ロベルト・ヴリーゲン〈指揮〉

1928年ベルギーの生れ。カリフォルニア大学大学院、ルーヴァン大学大学院で音楽学のマスター・オブ・アーツを受ける。

1953年来日。関西の各大学（大阪教育大学、大阪芸術大学、神戸女学院大学）で合唱、オーケストラの指導、音楽学の講義などに当る一方、毎年意欲的なプログラムで演奏会をもっている。また1964年からNHK FM放送の「オルガンとコーラス」で数年にわたって大阪放送合唱団を指揮し、更に東京混声合唱団の定期演奏会にも客演するなど、合唱界で幅広い活動をつづけている。現在「プロムジカ・インスティテュート」館長でもある。

1971年ベルギー王冠勲章を叙勲、1974年ベルギー王立アカデミー芸術員に選ばれる。



■小松一彦〈指揮〉

桐朋学園大学指揮科に学び、斉藤秀雄、秋山和慶両氏に師事し1972年に卒業。1973年からNHK交響楽団指揮研究員となる。指揮者のギュンター・ヴィヒに認められて1974年から1975年にかけて渡独、デュッセルドルフのライン・ドイツ歌劇場でアシスタント指揮者をつとめ、またコーエン作曲バレエ「緑のテーブル」の指揮をする。1975年帰国し、N響をはじめ各地のオーケストラを指揮、翌1976年は東京室内歌劇場公演の「アルジェのイタリア女」でオペラの指揮活動を開始、そのほか「トゥーランドット」「フィガロの結婚」等数多く手がけて来ている。1976年には京都市交響楽団と香港でのアジア音楽祭に参加するなど多方面に活躍をつづけている。



■永尾史郎〈合唱指揮〉

1965年大阪音楽大学を卒業。現在樟蔭東高等学校に勤務。

大阪府合唱連盟理事。京都大学グリーククラブ常任指揮者、および梅花女子大学合唱団技術顧問。今回の「青少年音楽祭」の合唱の指導に当たっていただいた。

公演にご協力くださった方々

練習指導：増井信貴（指揮）・泉庄右衛門（指揮）

関根五郎（N響）・安田英郎（大フィル）・岩本敬一郎（大フィル）・西岡正臣（大フィル）

和田安敬（大フィル）・南村 初（大フィル）・宮本淳一郎（大フィル）・池田 俊（大フィル）

練習ピアニスト：長谷川美穂子・浅井康子

◎本日の演奏会の模様は後日FM、テレビで放送いたします。